

5. 令和7年度森林環境譲与税を対象とした事業に関する決算状況一覧

R7 歳入： 森林環境譲与税 268,012 千円（当年度交付額 229,671 千円 基金取崩し 38,341 千円）

R7 歳出： 259,845 千円（森林環境譲与税 251,255 千円 県補助金 8,565 千円 一般財源 25 千円）

森林環境譲与税 R8 積立額 16,757 千円

R6 繰越分 歳入： 104,975 千円（森林環境譲与税 104,974 千円 一般財源 1 千円）

R6 繰越分 歳出： 98,788 千円（森林環境譲与税 98,787 千円 一般財源 1 千円） 森林環境譲与税 R8 積立額 6,187 千円

事業名	事業総額(千円)		事業内容	実績	事業効果
		うち当該年度の森林環境譲与税(千円)			
6020293 森林経営管理事業	19,284	19,019	○対象：市内の10年以上未整備森林約14,000haの中から森林整備対象エリアを選択 1. 実施エリアを経営に適さない「環境ゾーン」と収益につながる「生産ゾーン」に区分けして、全エリアの森林所有者を対象に意向調査を実施。その後、「環境ゾーン」の境界明確化と森林調査を実施。「生産ゾーン」は、林業事業者への集団委託を支援。 2. 森林経営管理制度に基づき森林所有者から市に管理を委任された森林の間伐を実施。 3. 市の森林・林業施策について、専門的な知識を有する岐阜県地域森林管理士にアドバイスをもらい、各種事業を推進。 4. 意向調査等業務の推進のために事務補助員を雇用。	1. 意向調査等業務 ①境界明確化 赤沼田 2.60ha ②森林調査 幸田・少ヶ野 33.53ha 2. 間伐 桜洞② 21.81ha 3. その他 ・岐阜県地域森林監理士へのアドバイザー業務 1名 ・事務補助員の雇用 2名	意向調査と森林境界明確化及び森林調査を実施し、私有林の経営管理権集積計画の策定を経て、経営に適さない森林の管理に繋がった。
6020210 谷沿倒木処理事業	11,186	11,185	風水害等により放置されている谷沿い風倒木の撤去（玉切り、枝払い、玉積み等）に要する費用を補助。	事業実施 13箇所 小坂地区5、萩原地区2 下呂地区1、金山地区1 馬瀬地区4 処理本数 837本	土砂災害の発生原因となる風倒木を撤去したことにより、谷の流路が確保され、適正な森林の管理が図られた。また、災害の未然防止と山林の荒廃防止に効果があった。
6020281 間伐未利用材搬出促進事業	9,017	9,016	間伐による低質材を、集成材やチップ材、木質バイオマスエネルギー燃料として利用するため搬出に対する補助。	実施 12団地 搬出材積 C・D材 9,016.729m ³	間伐による未利用材の搬出を促進したことで、木材の安定供給および豪雨時における流木災害の未然防止に効果があった。
6020225 里山林種転換事業	77	76	里山の人工林を伐採後、広葉樹の苗木を植栽して林種転換を図るための苗木代を補助。	実施団体 1団体 29本	林種転換を行うことにより、自然環境や、森林の生態系の保持及び山村の良好な景観の確保に効果があった。
6020285 森林造成組合活動支援事業〔下呂市森林造成組合支援事業交付金〕	9,405	9,404	制度改革や高齢化等により活動が低迷している森林造成組合に対して山林、林道及び作業道の見廻りや軽補修を対象にした補助支援。	実施地区 45地区 （内訳） 下呂地区9、萩原地区19、金山地区9、馬瀬地区5 小坂地区3	森林造成組合の活動を支援することにより、山林の適正な管理保全に繋がった。
6020279 沿道伐採事業	6,543	6,542	道路沿いの立木を伐採することにより、道路の見通しや日当たり、景観の改善を図る。	国道41号線沿い（森地区） 1箇所0.64ha	道路沿いの立木を伐採することにより、生活道路の見通しや日当たり、景観の改善に効果があった。
6020239 間伐等森林整備推進事業〔市嵩上げ分〕	138	131	県補助事業により中小規模森林所有者が行う植栽、保育（下刈り等）に、市の補助金を嵩上げし、再造林を促進するための補助。（補助率20%）	下刈り 2箇所（萩原地区、下呂地区） 3.30ha	造林後の保育（下刈り）に嵩上げ補助を実施することにより、植栽後の樹木の健全な成長を促し、森林の若返りに繋がった。

6020287 再造林促進 事業	88	87	皆伐後、将来の木材資源の確保に必要な植栽、保育（下刈り等）を行う必要があることから、国県の補助事業に市の補助金を嵩上げし、再造林を促進するための補助。（補助率5%）	①地植え・植栽 1箇所（金山地区） 0.51ha 植栽本数 2,000本 ②下刈り 2箇所（金山地区、馬瀬地区） 3.53ha	皆伐後の植栽に嵩上げ補助を実施することにより、造林放棄を防止し、森林の若返りに繋がった。
6020229 市単作業路 等整備事業	5,316	5,314	作業路開設に対する補助。既存作業道の維持補修や改良に要する経費を補助。	①作業路開設 3路線 延長 314m ②維持補修 12路線 延長 11,162m ③改良 10路線 延長 1,105m	作業路の開設や既設作業道の維持補修及び改良を行ったことで、森林整備の推進、災害発生リスクを抑えることに効果があった。
6020235 公共森林作 業道開設支 援事業	4,800	4,799	森林作業道の開設時に適切な排水処理を条件として嵩上げ補助を行う。	開設 7路線 開設延長 13,911m	適切な排水処理を実施したことにより、災害に強い作業道開設の徹底が図られた。
6020325 治山・林道 維持補修費 〔譲与税対 象事業分〕	380	379	・広域基幹林道下呂～萩原線の点検維持管理の委託。	林道下呂～萩原線の点検・維持管理業務委託 1式	広域基幹林道下呂～萩原線の点検・維持管理を行うことにより、林道の安全確保が図られた。
6020257 地域材需要 促進事業 〔譲与税対 象事業分〕	19,288	19,286	・下呂市産材の利用拡大を図るため、地域材を使用した住宅等の新築・増改築に係る費用の一部を補助。 ・木造住宅建築に係る講習会等に対して補助。	①下呂の森が育んだ木の家推進事業補助金 ・新築 57件 ・増改築 11件 下呂市産材の利用拡大を図るため、事業PRチラシや建築現場に設置するPR幕を作成し活用した。 ②木造住宅担い手育成事業補助金 ・講習会補助 2件	地域材を使用した木造住宅の新築又は増改築の費用に助成することにより、地域材の需要拡大が図られた。
6020275 木製品ふれ あい事業	1,812	1,811	新生児に木製品を贈呈。	木製品の支給数 103個	市内の新生児に対し木製品をプレゼントすることで木に親しみを持ってもらい、木育の推進が図られた。
6020261 下呂の森を はぐくむ人 づくり事業 〔教育総務 課森林環境 学習バス代 分含む〕	2,354	2,353	将来の下呂市の森林・林業を守り、育んでいく人材育成のため、木育や森林環境学習をこども園の園児、小・中学校等生徒及び、指導者を対象に実施。また、現地までの移動が必要な場合、バス借上げ代を補助。	・森林環境学習 こども園等（3園）4回 92名 小学校（7校） 25回 697名 中学校（4校） 9回 291名 高校 1回 83名 大学 3回 40名 交流団体 2回 210名	木育や森林環境学習を通じて、児童・生徒に森林の大切さや役割を教えることで、森林・林業に対する意識啓発が図られた。
6020297 林業技術者 育成・確保 事業	5,849	5,847	林業事業者等を対象に次の経費等を補助。 ①林業機械のリース料。 ②林業機械のレンタル料。 ③林業に要する備品購入費。 ④林業技術者講習の受講経費。 ⑤市内林業事業者へ就業した場合の新規就業者に対して支援。 ⑥県森林文化アカデミー就学者への補助。 ⑦県森林文化アカデミーに就学させた場合の雇用主補助。	①機械リース補助（1事業者） 集積用ショベル 2台 ②機械レンタル補助（3事業者） グラブ等 4台 ③備品購入補助（3事業者） 林業計測機械 1台 GNSS測量器 1台 チェーンソー 3台 チルホール 2台 レバーホイスト 1台 ④講習会補助（2事業者） 6回 ⑤新規就業者支援 1名 ⑥アカデミー就学者補助 1名 ⑦アカデミー就学者雇用主補助 1事業者	高性能林業機械等の導入により作業の高効率化が図られ、労働条件の改善につながった。また、林業技術者が受講する講習会の受講料に助成し、技術者のスキルアップにつながった。 また、市内林業事業者の雇用促進のため、新規就業者へ助成し、林業技術者の増加につながった。
6020283 林業関係協 議会活動推 進事業	578	578	森林整備や木材加工、森林環境教育等の団体が行う人材育成や商品開発等に対する補助。	支援団体 1団体 （支援内容） 商品開発 3品 研修会開催 1回 展示会視察 1回 イベント出展 2回	木製品を取り扱う事業者の団体に支援を行うことにより、新たな商品の開発や下呂市の木製品のPRが図られた。
合計	96,115	95,827			

【繰越分 R6→R7】

事業名	事業総額(千円)		事業内容	実績	事業効果
		うち当該年度の森林環境譲与税(千円)			
6020294 森林経営管理事業	86,670	86,669	1. 森林経営管理制度に基づく意向調査・境界明確化・森林調査を実施 2. 森林所有者から市に管理を任された森林の間伐を実施。	1. 意向調査等業務 ①意向調査 <u>634.72ha</u> (内訳) 乗政① 110.89ha 蛇之尾・田口 185.76ha 赤沼田 128.30ha 馬瀬中切③ 209.77ha ②境界明確化 <u>125.00ha</u> (内訳) 乗政① 24.02ha 蛇之尾・田口 35.57ha 赤沼田 65.41ha ③森林調査 <u>55.16ha</u> (内訳) 乗政① 11.48ha 蛇之尾・田口 17.60ha 赤沼田 26.08ha ④協定締結者 <u>145名 80.71ha</u> (内訳) 乗政① 18名 11.48ha 蛇之尾・田口 33名 17.60ha 赤沼田 38名 26.08ha 幸田少ヶ野① 56名 25.55ha 2. 間伐 <u>100.92ha</u> (内訳) 菅田桐洞・菅田笹洞 6.77ha 大ヶ洞 34.99ha 山之口 46.42ha 馬瀬中切② 12.74ha	森林の境界明確化を行い、市に委任を受けた森林の間伐を実施し、未整備森林の解消に繋がった。
6020326 治山・林道維持補修費	12,118	12,118	広域基幹林道下呂～萩原線の側溝への土砂流入により排水障害が生じており、路面維持への支障をきたすことから側溝の土砂の除去。	維持管理工事 ①乗政～東上田地内 側溝清掃工 L=10,200m L型側溝清掃工 L=2,160m 横断溝清掃工 L=430m ②中呂地内 側溝清掃工 L=210m	基幹林道の維持保全のため、側溝の土砂撤去を行った。
合計	98,788	98,787			

【繰越分 R7→R8】

事業名	事業総額(千円)		事業内容	実績	事業効果
		うち当該年度の森林環境譲与税(千円)			
2010564 市有林造林事業	16,830	8,528	市有林の間伐 24.84ha (内訳) ・馬瀬川上 13.00ha ・宮地 5.16ha ・夏焼 6.68ha ※岐阜県環境保全林整備事業		
6020279 沿道伐採事業	14,400	14,400	市道沿いの立木伐採 2箇所 ・市道森8・11号線 ・市道落合8号線		
6020293 森林経営管理事業	132,500	132,500	1. 森林経営管理制度に基づく 意向調査・境界明確化・森林 調査を実施 ①意向調査 3団地 633.32ha (内訳) ・大島、乗政、金山 415.26ha ・蛇之尾 218.06ha ②森林調査 ・馬瀬中切③ 36.42ha 2. 森林所有者から市に管理を 委任された森林の間伐を実施。 4団地 73.12ha (内訳) ・蛇之尾・田口 15.80ha ・赤沼田 25.94ha ・乗政① 11.45ha ・幸田・少ヶ野① 19.93ha		
合計	163,730	155,428			

■今後の活用方針

令和7年度末森林環境譲与税の未執行額 22,995千円(基金含む)

【使用用途】

区分	事業区分	事業費(千円)	
		事業費	うち森林環境譲与税
間伐等推進	境界明確化業務	14,425	11,395
里山整備・災害防止	沿道伐採事業	11,600	11,600
計		26,025	22,995

1 森林経営管理制度に基づく意向調査で森林整備を推進 【森林整備】

1. 事業目的

未整備森林の増加により山林の荒廃が進み土砂災害が発生する危険性が高まっていることから、森林経営管理制度に基づき、経営管理が行われていない森林（未整備森林）の意向調査及び森林境界明確化を行い、森林整備につなげることで災害の発生リスクを低減し地域の安全・安心を確保する。

2. 事業内容

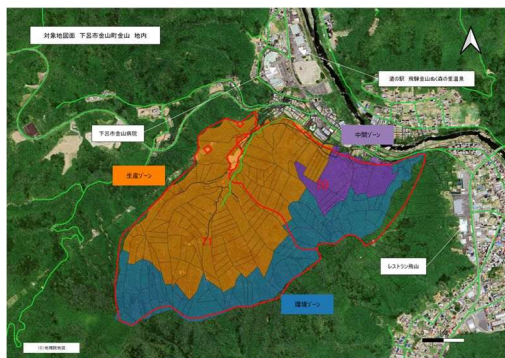
- (1) 市内4地区で意向調査、2地区で森林調査を実施。(R7→R8 繰越含む)
- (2) 森林経営管理制度に基づく意向調査を実施するため、事務補助員を雇用。
- (3) 意向調査を実施する森林の優先順位や森林整備の助言を得るため、地域森林監理士にアドバイザー業務を委託。

3. 事業費 8,865 千円（うち森林環境譲与税 8,600 千円）

4. 下呂市森林づくり基本計画【Ⅳ 1. 森林経営管理法について、2. 森林整備・治山事業について、8. スマート林業・低コスト林業について】

5. 実績・写真

- (1) 境界明確化 2.60ha（赤沼田）
森林調査 33.53ha（幸田・少ヶ野）
- (2) 事務補助員の雇用 2名 (3) 地域森林監理士への委託 1名



ゾーン分け（金山町金山）



意向調査説明会（馬瀬中切）



境界確認（幸田・少ヶ野）

6. 事業効果

意向調査及び境界明確化を行うことにより、手入れが行われていない森林の管理及び森林整備に繋げることが出来た。

2 森林経営管理制度に基づく間伐の実施で森林整備を推進 【森林整備】

1. 事業目的

森林経営管理制度に基づいた森林所有者への意向調査や境界確認により、市が所有者から委託を受け経営管理権の設定を行った森林に対して、森林整備（間伐）を実施することにより、森林の公益的機能の維持増進や災害防止を図る。

2. 事業内容

森林経営管理権集積計画により市が管理委託を受けた森林の森林整備（切捨て間伐）を実施。

3. 事業費 10,419 千円（うち森林環境譲与税 10,419 千円）

4. 下呂市森林づくり基本計画【Ⅳ 1. 森林経営管理法について、2. 森林整備・治山事業について】

5. 実績・写真

間伐面積 21.81ha（桜洞）



〔施業前〕



〔施業後〕



〔施業後（谷扱い）〕

6. 事業効果

未整備森林の解消と森林の適正管理に繋がった。

3 谷沿に倒れ込んだ倒木の処理支援で災害の未然防止 【里山整備・災害防止】

1. 事業目的

暴風や雪害等により山林内の谷沿いで倒木が発生しており、これを放置すると大雨の際に土石流発生の原因となる恐れがあることから、土砂災害の発生を未然に防止するために谷沿いの倒木を処理する取り組みを進める。

2. 事業内容

自治会等が林業事業者に委託して行う谷沿いにある倒木の撤去（玉切り、枝払い、玉積み等）に要する費用の全額を助成した。

3. 事業費 11,186 千円（うち森林環境譲与税 11,185 千円）

4. 下呂市森林づくり基本計画【Ⅳ 2. 森林整備・治山事業について】

5. 実績・写真

（1）実施箇所 13 箇所（小坂地区 5、萩原地区 2、下呂地区 1、金山地区 1、馬瀬地区 4）

（2）処理本数 837 本



箇所① 施業前（小坂町）



箇所① 施業後（小坂町）



箇所② 施業前（小坂町）



箇所② 施業後（小坂町）

6. 事業効果

谷沿いの倒木を処理することにより、災害の未然防止が図られた。

4 間伐未利用材搬出への支援で森林資源の有効活用を推進 【里山整備・災害防止】

1. 事業目的

柱材などに利用されず林地残材になりがちな低質材（未利用材）の搬出を支援し、木質バイオマス等の資源としての有効活用を促進することで山地災害防止とカーボンニュートラルを推進する。

2. 事業内容

- （１）森林経営計画区域内の森林を対象に、柱材などに利用されない低質材（チップ材（C材）や木質バイオマス燃料材（D材））の搬出に補助をした。
- ・補助金額： C・D材 1,000 円以内の額/㎡

3. 事業費 9,017 千円（うち森林環境譲与税 9,016 千円）

4. 下呂市森林づくり基本計画【Ⅳ 16. C・D材の活用について】

5. 実績・写真

- （１）実施団体：5 林業事業体（計 12 団地） 搬出材積：CD材 9,016.729 ㎡



搬出前



搬出中



搬出後

6. 事業効果

低質材の搬出が促進され資源の有効活用が図られると共に、林地を適正な状態に保ち山地災害の防止に寄与できた。

5 里山林を広葉樹へ林種転換し景観を改善 【里山整備】

1. 事業目的

自然環境や、森林の生態系の保持及び山村の良好な景観を確保するため、里山付近の人工林を伐採し、広葉樹に林種転換する取り組みを進める。

2. 事業内容

自治会等が購入する広葉樹の苗木代に対して助成を行った。(補助率 10/10 上限 10 万円)

3. 事業費 77 千円 (うち森林環境譲与税 76 千円)

4. 下呂市森林づくり基本計画【Ⅳ 21. 里山林について】

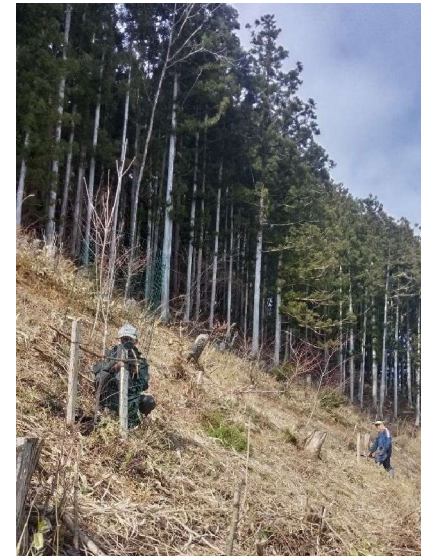
5. 実績・写真

(1) 実施箇所 1 箇所 (馬瀬地区)

(2) 植栽本数 29 本



植栽の様子 (馬瀬中切)



植栽の様子 (馬瀬中切)

6. 事業効果

里山付近の景観改善及び林種転換が図られた。

6 森林造成組合活動支援により地域の森林を守る【里山整備・災害防止】

1. 事業目的

脆弱化した森林造成組合の活動支援を行うことで①地域内における活動の活性化 ②森林内の見回りによる森林整備の推進 ③作業道等が起因となって発生している災害の未然防止などの効果を図る。

2. 事業内容

- ①森林機能維持管理活動として、森林整備を促進するための基礎的な保全活動を支援した。
- ②林内路網維持管理活動として、地域内の林道・作業道の維持管理に係る共同活動を支援した。

3. 事業費 9,405 千円（うち森林環境譲与税 9,404 千円）

4. 下呂市森林づくり基本計画【Ⅳ 9. 林業事業体、森林造成組合、自伐林家について】

5. 実績・写真

（1）実施団体 45 地区（下呂地区 9、萩原地区 19、金山地区 9、馬瀬地区 5、小坂地区 3）



林道草刈り作業（小坂町大洞）



境界明確作業中（小坂町大洞）



境界明確作業（小坂町大洞）

6. 事業効果

森林造成組合の活動を支援することにより、山林等の適正な管理保全に繋がった。

7 沿道の森林整備で生活道路の安全確保と景観を改善 【里山整備・災害防止】

1. 事業目的

成長した森林による道路の見通しや日当たりを解消するため、沿線の森林整備を推進し、災害の未然防止及び生活道路の安全確保並びに景観の改善を図る。

2. 事業内容

国道沿いの森林整備を実施。市内 1 箇所。

3. 事業費 6,543 千円（うち森林環境譲与税 6,542 千円）

4. 下呂市森林づくり基本計画【Ⅳ 2. 森林整備・治山事業について】

5. 実績・写真

皆伐 0.64ha（国道 41 号線森地内）



〔施業前〕



〔施業後〕

6. 事業効果

沿道伐採事業により生活道路の見通しと日当たりが解消され、生活道路の安全確保と景観の改善、冬期の道路の凍結などの災害未然防止が図られた。

8 主伐・再造林に対する支援で造林を推進 【主伐・再造林の推進】

1. 事業目的

伐期となった森林を主伐（皆伐・択伐）する事により、搬出された木が木材として住宅などに利用されるだけでなく、森林が吸収した炭素が木材として定化される事により、地球温暖化を防ぐ効果が期待される。また、伐採跡地に苗木を植えて（再造林）、年齢の若い森林を整備していくことにより、木の年構成が平準化され、次世代に安定的な森林資源を供給していく事が可能になる。

2. 事業内容

再造林にかかる国県の補助事業に嵩上げ補助を実施し、再造林を推進した。

3. 事業費 226 千円（うち森林環境譲与税 218 千円）

4. 下呂市森林づくり基本計画【IV 3. 主伐（皆伐）・再造林、更新について】

5. 実績・写真

（1）実施箇所 地拵え・植栽 1 箇所 0.51ha（1 箇所） （2）植栽本数 1,000 本 （3）下刈り 6.83ha（4 箇所）



下 刈 前（馬瀬名丸）



下 刈 後 （馬瀬名丸）



植 栽 前（金山町戸部）



植 栽 後 （金山町戸部）

6. 事業効果

皆伐後の植栽に嵩上げ補助を実施することで、造林放棄を防止し、森林の若返りに繋がった。

9 作業道の整備等への支援で森林整備を推進 【林道・作業道の整備】

1. 事業目的

国や県の補助事業の対象にならない区域における森林作業道の開設を支援することで、森林整備を促進する。また、経年劣化等により破損した森林作業道の維持補修や防災機能を高めるための改良工事などを支援することにより、継続的な森林整備の推進と災害の未然防止を図る。

2. 事業内容

- (1) 作業道維持補修事業：崩土除去や洗堀埋戻し等の維持補修にかかる経費を補助
- (2) 作業道改良性事業：構造物の設置等災害を未然に防止するための改良にかかる経費を補助
- (3) 作業道開設事業：他の補助事業等の適用とならない森林作業道規格に準ずる作業道開設にかかる経費を補助

3. 事業費 5,316 千円（うち森林環境譲与税 5,314 千円）

4. 下呂市森林づくり基本計画【Ⅳ 6. 林道・森林作業道について】

5. 実績・写真

- (1) 開設 3 路線 開設延長 314m
- (2) 維持補修 12 路線 補修延長 11,162m
- (3) 改良 10 路線 改良延長 1,105m



【作業道改良性事業】
コンクリート舗装設置
(萩原町尾崎)



【作業道維持補修事業】
実施前
(御厩野)



【作業道維持補修事業】
崩土除去 実施後
(御厩野)

6. 事業効果

作業道の開設を支援することで、森林整備の促進に繋がっている。また、維持、改良工事を支援することで、継続的な森林整備の推進と災害の未然防止が図られている。

10 作業道開設による災害を防ぐため適切な排水処理を実施【林道・作業道の整備】

1. 事業目的

森林作業道の開設に市で嵩上げ補助を行うことで、作業道開設時に適切な排水処理実施を条件として施業者の作業道開設の支援を行うとともに、災害に強い作業道開設の徹底を図る。

2. 事業内容

「森林環境保全直接支援事業」で実施する森林作業道開設に対し、適切な排水処理を行うことで、嵩上げ補助を行った。

3. 事業費 4,800 千円（うち森林環境譲与税 4,799 千円）

4. 下呂市森林づくり基本計画【Ⅳ 6. 林道・森林作業道について】

5. 実績・写真

開設 7 路線 開設延長 13,911m



【森林作業道開設】
排水処理設置
(御厩野)



【森林作業道開設】
実施前
(萩原町尾崎)



【森林作業道開設】
実施後
(萩原町尾崎)

6. 事業効果

適切な排水処理実施を条件としたことで、災害に強い作業道開設の徹底が図られた。

1 1 林道の適正な維持管理で災害の未然防止【林道・作業道の整備】

1. 事業目的

堆積土砂により排水障害が生じている林道の側溝や横断溝の清掃をすることで、災害の未然防止、山林の荒廃防止と適正な林道管理につなげる。

2. 事業内容

林道下呂～萩原線の点検維持管理に係る業務の委託。

3. 事業費

林道点検維持管理業務・・・林道下呂～萩原線の点検維持管理業務を委託 380 千円（うち森林環境譲与税 379 千円）

4. 下呂市森林づくり基本計画【Ⅳ 6. 林道・森林作業道について】

5. 実績・写真 《 点検維持管理業務 》



作業前①



作業後①



作業前②



作業後②



作業前③



作業後③



作業前④



作業後④

6. 事業効果 災害の未然防止、山林の荒廃防止と適正な林道管理に繋がった。

1 2 木造住宅の建築支援等で地域材の利用を推進【木材の利用促進】

1. 事業目的

本格的な利用期を迎えた森林資源を活かし建築物等への木材利用を促進するため、各工務店が下呂市と締結した建築物木材利用促進協定に基づき住宅建築などで地域材を利用し、健全で豊かな下呂市の森林づくりを推進する。また、木造住宅建築の技術者を育成するため、講習会等の受講料に対して助成を行う。

2. 事業内容

(1) 下呂の森が育んだ木の家推進事業：建築物木材利用促進協定に基づき、住宅を新築又は増改築する事業者（工務店等）を通じて、地域材（ぎふ証明材）使用量に応じ補助等を行った。

㊦新築タイプ：1㎡あたり20千円 ㊧増改築タイプ：増改築の木工事費のうち地域材購入にかかる経費の1/3以内の額

- ・建築主支援 ➢ ・木材利用量に応じた助成金 ・下呂市産材等を使用した木工製品を新築増改築住宅へ
- ・事業者支援 ➢ ・木材利用、普及啓発、住宅見学会、DIY体験、人材育成等

(2) 下呂の森が育んだ木の家推進事業のPR

(3) 木造住宅担い手育成事業：建築講習会の受講料助成（補助率1/2以内の額）

3. 事業費 19,288千円（うち森林環境譲与税19,286千円）

4. 下呂市森林づくり基本計画【Ⅳ 14. 木造住宅について 15. 非住宅の木造化について】

5. 実績・写真

(1) 新築57棟、増改築11棟、木材利用量 972.8951㎡ (2) チラシ作成 (3) 講習会受講者数2名



事業活用住宅（新築）



木工製品の贈呈



PR チラシ

6. 事業効果

地域材の需要促進及び建築技術の育成を図ることができた。

1 3 幼少期から下呂市産材の木製品に触れよう 【木材の利用促進】

1. 事業の目的

新生児に木製品をプレゼントし、幼少期から木に触れる機会を提供することで、「木の良さ」や「木を使う意義」を学び、「下呂市の森を思う心」を育むとともに、市産材の利用促進を図る。

2. 事業内容

- (1) 支給対象者：申請日において、本市の住民基本台帳に記録されている新生児
- (2) 支給した木製品：市内木工関係事業者により制作された 12 種の玩具や家具等
- (3) 木製品の材質等
 - ア 杉・桧：市産材（ぎふ証明材）
 - イ 杉・桧以外の針葉樹・広葉樹：ぎふ証明材又は国産材

3. 事業費 1,812 千円（うち森林環境譲与税 1,811 千円）

4. 下呂市森林づくり基本計画【Ⅳ 17. 木工製品について 22. 木育・森林環境教育（ぎふ木育）について】

5. 実績・写真

○木製品の支給数：103 個



6. 事業効果

市内の新生児に対し木製品をプレゼントすることで、木に親しみを持ってもらい木育の推進を図れた。

1 4 森林環境教育の実施で下呂の森をはぐくむ人材を育成【人材育成・担い手確保】

1. 事業目的

森林環境に関する学習支援や森にふれる機会を創出することで、森林をより身近に感じ、気づきや学び・生きる力をはぐくみ、持続可能な社会づくりに貢献できる人材育成を推進する。

2. 事業内容

(1) こども園の園児、小・中学校の児童・生徒及び下呂市と協定関係の団体や、下流域の団体等を対象として、座学や体験活動を通じて森林の役割を学ぶ森林環境教育を実施。

※(1)については「特定非営利活動法人 森のなりわい研究所」へ委託し、実施した。

(2) 各こども園や小中学校から森林環境学習を行う現地へ行くための移動手段としてバス借上げを支援。

3. 事業費 2,354 千円（うち森林環境譲与税 2,353 千円）

4. 下呂市森林づくり基本計画【Ⅳ 2 2. 木育・森林環境教育（ぎふ木育）について】

5. 実績・写真

- (1) 森林環境学習
- | | |
|-------|--|
| こども園等 | ➤ 3園（たけはらこども園・萩原（きた・みなみ）こども園、小坂子育て支援センター）4回（92名） |
| 小学校 | ➤ 7校（萩原、金山、小坂、尾崎、竹原、上原、宮田小学校）25回（697名） |
| 中学校 | ➤ 4校（萩原北、竹原、金山、小坂中学校）9回（291名） |
| 高校 | ➤ 1校（益田清風高校）1回（83名） |
| 交流団体 | ➤ 3団体（岐阜大学、セントレア、名古屋市上下水道局）5回（250名） |

(2) バス借上げ支援 15回



木とふれあう体験
（たけはらこども園園児）



乗鞍学習
（宮田小5年生）



御嶽学習事前授業
（萩原北中1年生）



市内の森林資源について
（益田清風高校2年生）

6. 事業効果

市内のこども園6園・小学校9校・中学校6校・高校1校のうち、多くの学校で実施することができ、下呂市の森林環境を知る機会となった。

1 5 林業技術者への多面的な支援で担い手確保を推進 【人材育成・担い手確保】

1. 事業の目的

市内の森林の適切な管理や森林整備を促進するため、森林・林業の担い手の育成、人材の確保や、人手不足解消のための林業機械等の導入による効率化を支援し、林業の持続的な発展と適切な森林整備を進める。

2. 事業内容

- (1) 林業効率化のための高性能林業機械のリースやレンタルに対する補助。
- (2) 林業に要する備品購入補助。
- (3) 各種講習等の受講に要する経費補助。
- (4) 市内林業事業体に新規で就業する者への支援。

3. 事業費 5,849 千円（うち森林環境譲与税 5,847 千円）

4. 下呂市森林づくり基本計画【Ⅳ 7. 高性能林業機械について 9. 林業事業体、森林造成組合、自伐林家について 10. 森林技術者について】

5. 実績・写真

- (1) 高性能林業機械リース補助：集積用ショベル（1事業体2台） 高性能林業機械レンタル補助：集積用ショベル（3事業体4台）
- (2) 林業機械購入補助：チェンソー、チルホール、測量機械（3事業体）
- (3) 各種講習等の補助：伐木等機械の運転の業務に係る特別教育ほか（2団体）
- (4) 新規就業者支援：1人、アカデミー就学者補助：1人、アカデミー就学者雇用主補助：1人



リース機械による材木の集材



レンタル機械による森林内での集材



木材運搬車による木材の搬出

6. 事業効果

性能の高い林業機械を導入することにより、高効率な集材作業が行い、それを扱うための講習参加を促し、安全な施業の実施に繋がった。また、新規に林業に携わるものを1名確保することにつながった。

1 6 林業関係協議会の活動を支援 【人材育成・担い手確保】

1. 事業目的

林業、木工、森林環境教育などに取り組む市内の事業者等により、新たに設立した協議会が行う人材育成や商品開発などの各種取り組みを支援することで、市内の森林、林業、木材産業等の振興を図る。

2. 事業内容

令和4年度以降に新たに設立された、森林整備・木工関係・森林環境教育などの協議会が行う人材育成や商品開発などの各種取り組みを支援

(1) 補助対象者：市内に住所を有する個人や会社などで構成される協議会等の団体で、森林整備・木工関係・森林環境教育等を推進する協議会

(2) 補助対象事業：①知識、技術等の向上を目的とした研修会等の事業

②新たな商品開発を目的とした事業

③販路の開拓・拡大を目的とした事業

(2) 補助金額：補助対象経費の2/3以内の額、上限額100万円

3. 事業費 578千円（うち森林環境譲与税578千円）

4. 下呂市森林づくり基本計画【Ⅳ 17. 木工製品について】

5. 実績・写真

○補助団体数：1団体 ○補助金額：578千円 ○事業内容：研修会の開催、新商品の開発、販路拡大のためのイベント出展等



研修会開催



新商品開発



イベント出展

6. 事業効果

市内の木工関係団体の人材育成や新商品開発等に支援することで、木材産業の振興を図ることができた。

1 7 森を育て活かす基金への積み立て 【基金】

1. 事業目的

森林環境譲与税の目的達成のために、年度末までに税を活用した各種補助事業等を実施できるよう予算を確保している。前年度事業実績により不用額となった森林環境譲与税を一旦基金に積み立て、当該年度の事業に活用を行う。

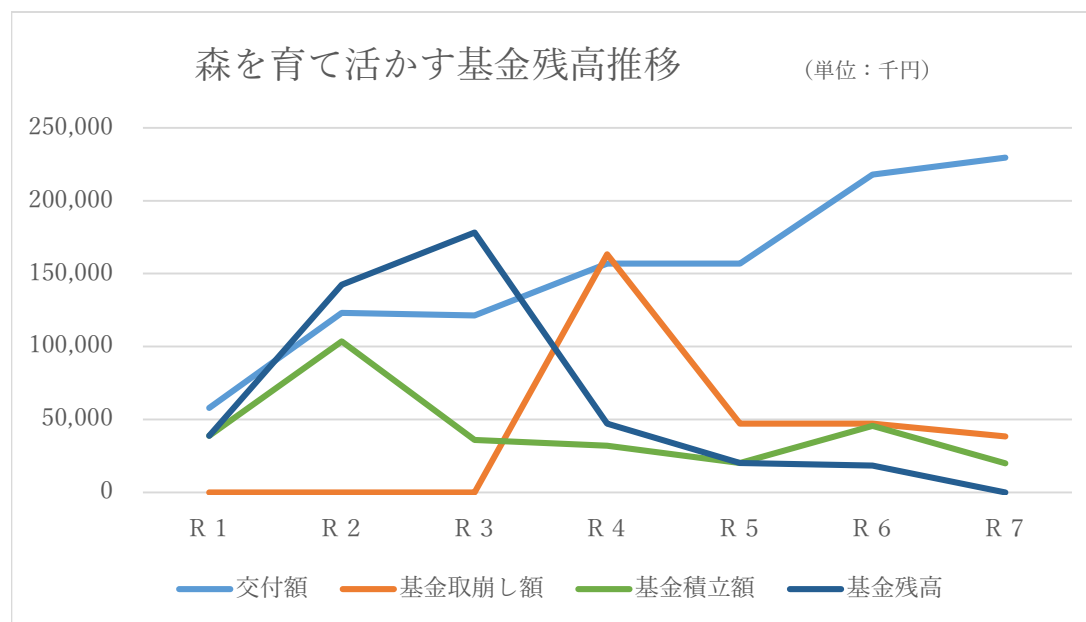
2. 事業内容

6年度森林環境譲与税関連事業の不用額を「森を育て活かす基金」に一旦積み立て、7年度事業に活用した。

3. 実績

(単位：千円)

区 分	6年度末残高 (A)	7年度中増減額		基金利息 (D)	7年度末現在高 (A) + (B) - (C) + (D)
		積立額 (B)	取崩 (C)		
森を育て活かす基金	18,374	19,967	38,341	51	51



1 8 森林経営管理制度に基づく意向調査で森林整備を推進（R6→R7 繰越）【森林整備】

1. 事業目的

未整備森林の増加により山林の荒廃が進み土砂災害が発生する危険性が高まっていることから、森林経営管理制度に基づき、経営管理が行われていない森林（未整備森林）の意向調査及び森林境界明確化を行い、森林整備につなげることで災害の発生リスクを低減し地域の安全・安心を確保する。

2. 事業内容

市内4地区で意向調査、3地区で境界明確化、3地区で森林調査を実施。

3. 事業費 40,460 千円（うち森林環境譲与税 40,459 千円）

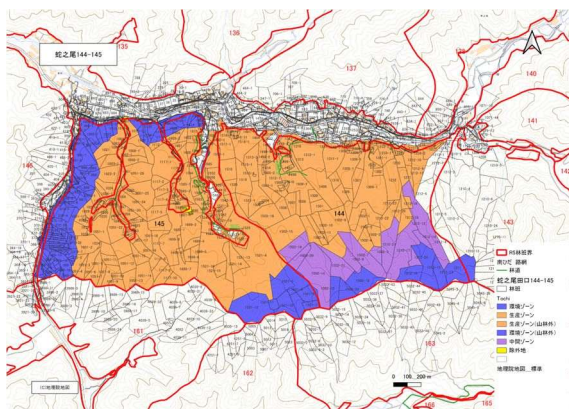
4. 下呂市森林づくり基本計画【Ⅳ 1. 森林経営管理法について、2. 森林整備・治山事業について、8. スマート林業・低コスト林業について】

5. 実績・写真

①意向調査（乗政①、蛇之尾・田口、赤沼田、馬瀬中切③ 634.72ha）

②境界明確化（乗政①、蛇之尾・田口、赤沼田 125.00ha）

③森林調査（乗政①、蛇之尾・田口、赤沼田 55.16ha）



ゾーン分け（蛇之尾・田口）



意向調査説明会（乗政）



境界確認（小坂町赤沼田）

6. 事業効果

意向調査及び境界明確化を行うことにより、手入れが行われていない森林の管理及び森林整備に繋げることが出来た。

1 9 森林経営管理制度に基づく間伐の実施で森林整備を推進 (R6→R7 繰越)【森林整備】

1. 事業目的

森林経営管理制度に基づいた森林所有者への意向調査や境界確認により、市が所有者から委託を受け経営管理権の設定を行った森林に対して、森林整備（間伐）を実施することにより、森林の公益的機能の維持増進や災害防止を図る。

2. 事業内容

森林経営管理権集積計画により市が管理委託を受けた森林の森林整備（間伐）を実施。

3. 事業費 46,210 千円（うち森林環境譲与税 46,210 千円）

4. 下呂市森林づくり基本計画【Ⅳ 1. 森林経営管理法について、2. 森林整備・治山事業について】

5. 実績・写真

間伐面積 100.92ha（菅田桐洞・菅田笹洞 6.77ha、大ヶ洞 34.99ha、山之口 46.42ha、馬瀬中切②12.74ha）



間伐前（菅田桐洞・菅田笹洞）



間伐後（菅田桐洞・菅田笹洞）

6. 事業効果

未整備森林の解消と森林の適正管理に繋がった。

20 林道の適正な維持管理で災害の未然防止（R6→R7 繰越）【林道・作業道の整備】

1. 事業目的

堆積土砂により排水障害が生じている林道の側溝や横断溝の清掃をすることで、災害の未然防止、山林の荒廃防止と適正な林道管理につなげる。

2. 事業内容

林道下呂～萩原線の道路側溝に堆積した落葉や土砂などの除去。

3. 事業費

維持管理工事・・・12,118千円（うち森林環境譲与税 12,118千円）

4. 下呂市森林づくり基本計画【Ⅳ 6. 林道・森林作業道について】

5. 実績・写真

- ・乗政～東上田地内（下呂～萩原線 12.5 km 区間）

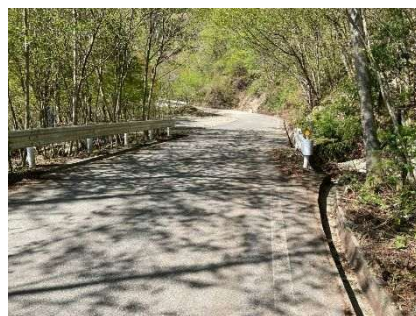
側溝清掃工 L=10,200m、L型側溝清掃工 L=2,160m、横断溝清掃工 L=430m

- ・萩原町中呂地内（下呂～萩原線 0.3km 区間）

側溝清掃工 L=210m

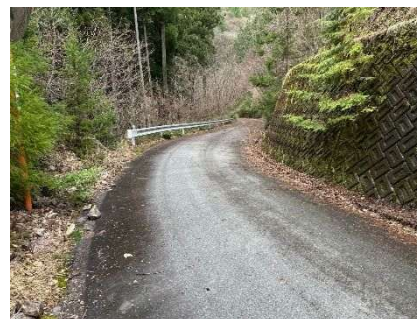


施工前



施工後

（乗政～東上田）



施工前



施工後

（萩原町上呂）

6. 事業効果

災害の未然防止、山林の荒廃防止と適正な林道管理に繋がった。